地方企業が "はじめてのAI" に踏み出すための6ステップ

―― 不安を味方に、ワクワクを結果に変える8週間プラン ――

■この一枚ガイドの役割

- 1. はじめの不安を取り除く地図
 - ―― 何から手を付ければいいか分からない地方企業が、まず"1か所だけ"に集中するための羅針盤。
- 2. 経営層と現場をつなぐ共通言語
 - ―― 専門用語をできるだけ排し、"時間が減った・気持ちが楽になった"という感情ベース の成果を共有することで、投資判断を円滑に。
- 3. 社内横展開の"たたき台"
 - ―― 成功パターンと注意点を簡潔に記録するフォーマットとして何度も使い回せます。

■ 具体的な使い方

- 1. 朝礼や週次ミーティングで読み上げる たった3分で「AIの話題=自分ごと」へスイッチ。
- 2. 印刷してデスクに貼る/社内チャットで固定表示 "次はどこに丸をつけよう?"とチーム全員が常に意識できる。
- 3. 気づきメモのテンプレとしてコピー Step 3 で出たアイデアとスクリーンショットを貼り付ければ、そのまま経営報告書の素材に。

1. 目的と悩みを "一枚の紙" に書き出す(Week 0-1)

「どこに時間を取られている?」「お客様にもっと喜んでもらうには?」 ―― 現場で交わされる小さなため息を拾い集め、A4 用紙1枚に列挙します。

ポイント

- 数字より "モヤモヤ言葉" を優先。「探すのが面倒」「入力ミスが怖い」など感情をそのまま 書く。
- すべて書き出したら、"放っておくと一番ツラい"項目に赤丸をつける。これが最優先テーマです。
- 2. 「まずは1か所だけ」小さな実験テーマを決める(Week 1-2)

赤丸をつけた中から "1か月で変化が見えそう" な作業を1つ選びます。 たとえば:

- 月末の集計作業
- メール文の下書き
- 商品説明の言い回し
- → これを**AIIに任せてみたらどうなるか?**を試すのがこのステップです。
- 3. ChatGPTに、月3,000円で "しゃべらせてみる" (Week 2-4)

経営者または担当者1名がChatGPT Plus(有料版)を1ヶ月だけ契約して、実際にAlを触ってみます。

料金はたったの約3,000円。

目的は、

「これ、いけそうじゃない?」という実感を得ることです。

たとえば...

● 手書きメモをそのまま入力 → 整った企画書に

- お客さんへの説明を簡潔にしたい → 丁寧語に自動変換
- キーワードだけ渡す → SNS投稿の文章が数秒で完成

ポイント

- 本番の情報は絶対に入れない(必ず仮名や架空のデータで)
- 「おもしろい」「これは無理そう」など、感じたことをそのままメモする
- 社内チャットなどで1日1つの気づきをシェアできるとベスト
- 4. 3人チームの "AI部活" を作る(Week 3-4)
 - 現場の担当者
 - 情シスのサポーター
 - 経営層の"旗振り役"

この3人を「AI部活」として週1回15分集まり、
「やってみたこと」と「感じたこと」を話すだけの場を作ります。

ポイント

- スクリーンショット1枚で報告OK。
- 経営層は「それ面白いね」と肯定するだけでも価値がある。

5. 効果を "数字+喜びの声" で伝える(Week 4-6)

たとえば:

- 「作業時間が半分になった」
- 「人に頼んでいた作業を、自分で5分でできた」
- 「言葉選びのストレスがなくなった」

このような小さな変化を**A4**一枚でまとめて共有します。 「AIでこうなった!」という"うれしさレポート"がゴールです。

6. 安全に広げる準備をする(Week 6-8)

小さな成功体験が得られたら、次は「広げても大丈夫な状態」を整えます。

- AI利用ルール(簡易版ガイドライン)を作成
- 「何を入力していい/ダメか」の チェックシートを配布
- 必要な人だけでよいので、30分のミニ研修を行う

「これならもう少し使ってみようか」 という空気が社内に流れたら、導入の第一歩は完了です。

推奨リソース & 次の一手

- 使うのはこれだけ: ChatGPT(有料版 月額\$20/約3,000円)
- 不安なときの相談先:地元IT事業者、商工会議所、地域DX支援センター
- 成果共有の型:「AIで楽になったことレポート」(作業時間・気持ちの変化を記入)

終わりに―― 次のステップと個別相談のご案内

- 1. "もう一歩先" へ進むために
- Step O: 経営者または担当者1名が ChatGPT Plus (月額約3,000円)を契約
- Step 1: 本ガイドの Step 1~3を1か月で実行し、"うれしさレポート" を作成
- Step 2:レポートを持って経営層と5分ミーティング――「どこまで広げるか?」を決定
 - 2. 個別相談(無料)で伴走サポート

「自社の場合は何から始めれば良い?」 「セキュリティやガイドライン作成が不安…」 そんな時は、以下の日程共有リンクから**30**分のオンライン相談をご予約ください。

- 3. LINE公式アカウントで最新情報を受け取る
- AI活用の成功事例やテンプレートを週1で配信
- 質問はチャットでいつでも受付
 - https://lin.ee/xnL5k5G

「まだ早いかも…」と感じたその時こそ、始めどき。 一人でも始められる、3,000円の投資から未来が変わります。